

広報



あぐね

第498号



夏本番

63年

7月号

水遊びを楽しむ園児本保育園児



「1日も早く泳げるように」とがんばる子どもたち

マンモス水泳教室501人

写真特集

今年も日&Gセンタープールでの水泳教室が六月初旬からにぎやかに開かれています。

今年の参加者は、泳げない子どもも四百十七人、泳げる子ども二十二二人、母と子十八人、レディース三十人、ママさん十四人の六コースで五百一人が参加。指導者は、市水泳協会員や学校の先生、市職員など二十六人がボランティアで行っています。

指導者の方々は自分の子どものようにやさしく、時には厳しく教え、子どもたちも指導者の方々の熱意に答えようと真剣に取りこんでいます。

それだけに室内は一日でも早く泳げるようになりたいという子どもたちの熱気でムンムン。

プールサイドでは、子どもたちが一生懸命うちこむ姿を、お父さんお母さん方が暖かい眼差しで見つめています。

七月二十一日は海のイベントである大島からの遠泳大会も実施され、子どもたちが挑戦します。

教室期間は九月中旬まで。「私五泳けたよ」「ボク十泳も泳げるようになったよ」子どもたちの喜びに満ちた声がもうすぐプール内にこだますることと思います。



シャワーをあびてからプールへ「ウツ冷たい」



準備運動はしっかりと



「さあ、いよいよ練習開始」緊張ぎみの子どもたち



「よそ見しないで先生の話をよく聞いて」



「ホラ、ちゃんと顔をあげてガンバレ」



「子どもたちに負けないわよ」
婦人の皆さん方も熱心に受講

「私5メートル泳げたよ」
「ボク10メートルも泳げたよ」
「喜びの声」○○○○○もう間近



早くビート板を使わないで泳げるようにならなければ



「遊んでいるのではないわよ
バタ足の練習しているんですよ」



「先生、パンツのヒモがとれちゃった。何とかして」



つかの間の自由時間
プールの中ではしゃぐ子どもら



期待“ゴルフ場建設”

西目佐潟区に再浮上

「何とかして阿久根に
「ゴルフ場をつくってほしい」

今、市内で一番の話題であり、市民の皆さんが関心をもっていることは、西目佐潟区に再び浮かびあがってきたゴルフ場建設問題であります。

市内のいたるところで聞かれるのが「ゴルフ場は、でくつたるかい」「ゴルフ場ができれば、阿久根も活気がでてくることはまちがいないか」と、ほとんどの人がゴルフ場建設に寄せる期待は大きく、市民から熱い眼差しで注目されています。

昭和四十七年頃から西目佐潟地区にゴルフ場建設の話がもちあがり進められていましたが、途中、土地取得の問題から計画が中止されていきました。

しかし、このほど再びゴルフ場建設の話が浮かびあがり建設実現に向けて積極的に準備が進められています。

今度新しく開発にのりだしたのは横浜市に本社をもつ鳥山城カントリークラブで、同社は栃木県烏山町に大規模なゴルフ場を持っています。同ゴルフ場ではこれまで日本女子オープンゴルフ選手権大会や関東プロゴルフ選手権、日本女子プロゴルフ選手権大会など、日本でも有名な大会を開催した名門コースであります。



美しい海岸を利用した海越えのホールになる建設予定地

西目佐潟地区の計画では約百十畝を造成、このうち九十三畝

国内では
初めて

“海越えのホール”計画



今 市民が熱～い

に十八ホールのゴルフ場を造り、残りの敷地にホテルや別荘、ヨットハーバーなどのレジャー関連施設を整備することになっていますが、なかでもユニークなのは国内では初めてという美しい海岸線を利用した海越えのホールです。

快適な環境

気持ちよい汗

一昔前はゴルフといえば特定の人たちしかできないスポーツ

ゴルフ人口増大

と言われていましたが、最近の傾向をみますと、テレビ等でもわかるように年々、ゴルフ人口はうなぎ登りに増え、阿久根市内でもゴルフに親しむ人がかなり多くなってきており、あちこちでゴルフ談話が聞かれます。それは、快適な環境の中、きれいな芝生の上を歩きながら気持ちよい汗を流すことにより心も安らぎ、健康増進、ストレス解消が図られ、楽しみながら競技できるスポーツだからこそ人気が増えてきたのではないかと思います。

市も開発に全面的に協力

地権者の皆さんのご理解を!!

ある市政モニターの方から、ゴルフ場の開発には市も本腰をいれて、実現に向けて積極的に取り組むをしていただきたいという意見をいただきました。

市といたしましては、すでに今年の二月に同社と開発協定を結び、防災面、公害面で絶対に迷惑をかけないとの取り決めを行い、市も開発に全面的に協力していくことにいたしております。

ゴルフ場建設は何と申します。

でも、その計画地に土地を所有している地権者の皆さん方のご理解とご協力なしではどうすることもできないことでもあります。そこで、このほど地権者の皆さん方への説明会を佐潟区、倉津区、遠見ヶ丘区などで開催し、ぜひご協力をいただきたいと川畑市長や新柳勝助助役らがお願ひしたところでありませう。地権者の皆さん方にとっては、先祖代々から守り続けられてきた土地だけに手放すとなると心



烏山城カントリークラブが地権者の皆さん方に事業を理解していただくために開かれた説明会(佐潟区公民館)

が痛まれることは十分わかっていることですが、市活性化への大きな柱ともなるべきゴルフ場でありませう。今回のゴルフ場建設が再び断念しなければならぬ状況になりますと、今後このような大型観光開発はやってこないのではないかと思われます。また、同ゴルフ場では百人前後の雇用も期待でき、地元優先の取り決めも行われています。阿久根市としても経済浮揚、地域振興の観点から積極的に烏山城カントリークラブとの協力体制を整えていきますので、地権者の皆さん方をはじめ、市民の皆さん方のご理解とご協力をお願いいたします。

7月のテーマ

観光

阿久根市は漁業、農業、観光の町といわれています。

その中で観光は、夏場だけではなく周年観光をめざそうと努力しているところですが、しかし、何か物足りなさが感じられます。

現在、阿久根市の観光の主なものをおあげてみますと、野性シカの住む阿久根大島、日本三大急流の一つ黒之瀬戸、四十ノに及びきれいな海岸線、また、阿久根温泉もありますが、果して、これだけで観光客の心が満たされるのか、ちょっと疑問です。

そこで、今月号は「観光」をテーマにとりあげ、六人の方に提言をお願いしました。

大島・漁港などを結ぶ
大型レジャーセンターを
弓野区 迫田 睦美 14歳



▼毎年、私たちの阿久根を訪れる人は多いと聞いていますが、地図でわかっているにもかかわらず、実際来てみると迷ってしまうこともあ

ると思います。私自身迷ったこととはありませんが、困っている人もいると思います。それで、多くの標識を立て、どこに行くにもすぐ分かる地図を掲示すれば、迷わずにすむのではないかと思います。

次に、せっかく阿久根の七不思議があるのに、場所も知らず帰られる人がいると思うと残念です。大宣伝をしてほしい。

最後に、阿久根大島・戸柱公園、漁港、国民宿舎を結んだ大型レジャーセンターを造ってほしいと思います。観光客も一層増えるのではないのでしょうか。

観光客の心を満たす

観光地づくりが必要

私の
提言

「温泉プール」など
楽しめる施設を

波留区 新地 直人 28歳



▼阿久根といえば、「イワシ」に、「温泉」が思い浮びます。ところで、今や全国にふるさと小包便として親しまれているイワシ

物足りなさを感じる

「観光阿久根」

内田区 寺園 めぐみ 25歳



▼一番に挙げると、「海」・「国道沿いからの眺めは雄大で、私たちの自慢でもあります。そして、「山」・「こうした自然に恵まれた

も、阿久根の街で、看板を掲げ、多様なイワシ料理を食べさせてくれるお店がないという事は、とても残念な事です。

また、温泉地だというのに、大人から子供まで楽しめるようなレジャー施設がありません。例えば、すべり台つきの温泉プールや、サウナ、レストランを備えた健康センターのような施設ができれば良いと思います。

阿久根の自然と海の幸、山の幸に恵まれた土地をもっと有効に、利用できるような施設を造って広く、観光客にアピールすれば、街も豊かになると思います。

地域です。それなのに、何か物足りなさを抱いてしまいます。

市外の友達に尋ねると、観光地である「阿久根大島」へ出向いた事の無い人がほとんどです。現に地元の若い人達は利用しているでしょうか。夏になると、サマーガイドが目をはききます。若い人達へのアピールがないと、市外へかける人は、減らないのでは。都会にいる人達は自然で楽しむ機会を設けますが、恵まれた所ほど、敬遠してはいないでしょうか。阿久根は自然のあふれるステキな所です。海の潮風でサビてほしく無いと思います。

阿久根大島で思考を
こらしたイベント作りを

唐津区 唐津美保子 25歳



▼阿久根は幸いにも、阿久根大島を始め東シナ海を望む美しい海岸線等、自然には恵まれています。その阿久根大島も県内はもとより県外からも観光客が訪れ、賑わうシーズンがやってきました。しかし、海水浴だけの楽しみではなく、例えば野外コンサート、納涼観光船等、大島ならではの思考をこらしたイベント作りを、取り入れたらどうでしょうか。そして、オープンな観光宣伝ができる様に受入れ施設の充実に、資金投入を図って頂けたらと思っています。

そのようにして、恵まれた景観と自然を生かした観光誘致の開発に力を入れて頂き、できる事なら夏場だけの観光ではなく周年観光地として「観光阿久根」が脚光を浴びてほしいものです。

阿久根市独自の
快適リゾートを工夫

新町区 塩田 俊則 38歳



▼人々は、心身をリフレッシュするため美しい快適な環境を求めてやって来ます。今後、阿久根が県内外有数のリゾート基地

市民一人一人が
阿久根を愛し

阿久根のPRを

柳野下区 黒木さゆり 22歳



▼阿久根に居住して22年、この地の生活は世界一と自負する私です。しかし観光阿久根を考え、場合その観光のイメージは私

として発展するためにも、市当局に、景観条例の制定をお願いしたいと思います。

例えば植栽や彫刻等の海岸沿いのドライブウェイの沿道修景、開伐材を活用した建造物の推進、即ち阿久根独自の「地域デザイン」の開発です。

その上で民間においてもそのデザインを取り入れた旅館、共同浴場の設置等で市街地を整備し周辺の適地にゴルフ場、ホテル、ペンションができるならば、誠に素晴らしい快適リゾート基地阿久根の誕生だと思われれます。

の脳裏にはありません。つい一か月ほど前、鹿児島市に出張した際「阿久根はどこかい所がありますか」と尋ねられました。阿久根大島、黒ノ瀬戸大橋は説明したものの大変難かしい質問でした。

日本各地が観光化されている中、阿久根のすばらしい環境を観光に結びつけ独自のPRをすることにによりいい成果が出ると同時に、大型レジャー施設等を誘致すれば一層阿久根は、はばたくと思います。それには市民一人一人が阿久根を愛し阿久根をPRする事だと強く思います。



観光のシンボル阿久根大島で遊ぶめぐみ幼稚園の子どもたち

市民みんなで阿久根をきれいにしましょう
3万人クリーン作戦

7月24日(日) 早朝ラジオ体操終了後



脇本北部整備計画で拡幅整備される木場仁田松ヶ根線

第2回定例市議会

脇本北部辺地総合整備計画を策定

一般会計は農林業振興センター 建設工事増加分など計上

昭和六十三年第二回定例市議会は、六月十日から二十四日までの十五日間の会期で開かれ、報告一件、議案十四件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。このなかで、一般会計予算は農林業振興センター種菌研究棟建設工事費増加分や上原桐野線などの市道改良舗装工事費など二億五千五百六十三万九千九百九十九円が追加され、予算総額を八十一億八千八百四十七千円としました。

報告一件は、繰越明許費の報告で、大丸町アーケード等改築工事費約二千五百五十万円や過疎対策事業の陳之尾大下線、栗林牧内線道路改良工事費など約一億一千二百万円を昭和六十三年

度に繰越して執行することを報告したものです。主な議案は次のとおりです。

▼阿久根市過疎地域振興計画の一部変更について
市道早馬竜ヶ迫線の整備を通

疎対策事業として新たに事業実施するのを始め、これまでの計画と実績に差が生じたため六十五年以降に計画延長する分について計画の整合性を図ろうとするもの。

▼脇本北部辺地総合整備計画について
大字脇本北部にある八郷、小

瀬、松ヶ根、笠山、大洲川地区を事業費一億三千万円を費やして道路の整備を促進し、市の中心部への時間的な短縮を図るため辺地総合整備計画を定めたもの。

▼阿久根市国民健康保険税条例の一部改正
一定所得未満の納税者に対する減額を改めたもので税額の軽減額を増にしたもの。

▼阿久根市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
分団長や団員などの年額報酬や費用弁償の額の引き上げ。

▼公有水面埋立免許の出願に係る意見について
北薩地域の中心的漁港である

阿久根漁港は、天草、長崎県などからの利用漁船も多く、水揚げの伸びも大きい。そこで、岸壁、防波堤、護岸等の工事着手し、漁港施設用地として築造することにより漁港の機能充実と漁業の振興を図るため県が出

願した約九万五千平方メートルの公有水面埋立について同意した。また、人事案件では固定資産評価員に、桑原祐示市税務課長を選任したものです。

一般会計補正予算の主な内容

(単位：千円)

衛生費	○清掃車購入費 4,200	土木費	○市道改良舗装工事(上原桐野線、木場仁田松ヶ根線) 67,600
農林水産業費	○鶴川内地区集会施設及び山村開発センター便所設置工事費 2,000	消防費	○急傾斜地崩壊対策工事(脇本浜区) 4,400
	○林業生産基盤整備工事ほか増加分(小麦線及び市民いこいの森取付道) 5,164	教育費	○消防車庫及び詰所改築(田代) 1,224
	○農林業振興センター種菌研究棟建設工事ほか増加分 18,700	災害復旧費	○防火水槽新設(西日・尻無・山下・田代・桐野・黒之瀬戸) 2,310
	○築いそ設置工事ほか(阿久根市漁協及び西目漁協) 11,155		○総合運動公園整備工事ほか(駐車場及び植栽工事等) 40,750
	○脇本漁港(関穴浦地区)局部改良工事 11,847		○過年発生災害復旧工事(黒之瀬戸・山下川) 4,157
	○牛之浜漁港海岸整備工事 28,050		

大字波留地区を

長寿社会パイロット地区に指定

県警察

犯罪や事故のない

安全でぬくもりに満ちた居住環境を

県警では、高齢者の活力を地域の安全確保に活用するなどして、高齢者の生きがいを高めて、いこうと対策を推進中ですが、昭和六十三年度の推進パイロット地区に大丸町など大字波留地区を「阿久根市波留パイロット

地区」として加治木、根占パイロット地区とともに指定しました。事業内容は、高齢者についての諸活動を通じて犯罪や事故のない安全でぬくもりに満ちた居住環境の整備や、社会参加活動

を通じて地域の連帯、相互扶助機能の活性化、世代間の交流を図っていくとします。具体的には、推進協議会を通じて、いろいろな事業を計画、実践していくことにしています。皆さんのご協力を得て、はじめて達成できる事業ですので、ご賛同、ご協力をよろしくお願ひします。

〔7月の納税〕

- 国民健康保険税 2期
- 固定資産税 2期

納税にご協力を
お願ひします



腹話術人形でお年寄りに楽しく交通安全を呼びかける婦警さん（波留区公民館）

子どもの教育についての悩みごとなど
相談に応じます。

▷ 教育相談室を開設 ◁

市教育委員会では、広聴活動の一環として教育相談室を開設しましたので、お気軽にご利用ください。

○相談の内容

- (1) 子どもの教育に関する転入学、悩みごとなど。
- (2) 自己の学習のための講座、スポーツ、レクリエーションなど。
- (3) 学校教育、家庭教育、社会教育などに対する疑問や要望など。

○相談の方法

- (1) 電話による相談(下表のとおり)
- (2) 来室相談 教育委員会(市役所3階) 教育相談室
(来室相談は前もって電話してください)

※秘密内容は絶対に守られますのでご安心ください。



看板をかかげる大磯教育長と
中馬学校教育課長(左)

相談内容	対応する課等	電話番号	相談日
教育全般	教育相談室	73-1211 内線314	土、日曜日、祝祭日を除く
社会教育学級講座	社会教育課	73-1211 // 315	//
スポーツ・レクリエーション	社会体育課	73-0455 73-4649	//
読書相談	市立図書館	72-0607	月、日曜日、祝祭日を除く



**夏はやっぱり海が最高
大島・脇本・大川島海水浴場～海開き**

阿久根大島、脇本、大川島の3海水浴場で7月1日、恒例の海開きが行われました。当日は海開きには最高の天候に恵まれ、阿久根大島では南国交通のガイドさんなどが初泳ぎやボート乗りを楽しみました。



**珍らしい男子生徒料理クラブ
阿久根中学校**

阿久根中学校では毎週1回のクラブ活動で、男子生徒による料理作りがにぎやかに行われています。これまで、お好み焼きやホットケーキなどを器用。6月21日は飲食店を経営する花木義邦さんを講師に招き、焼鳥とスクランブルエッグに挑戦。真剣な顔つきで腕を奮い、試食会で「やっぱり自分で作ったのはおいしい？」と舌づつみをうっていました。



**寝たきりお年寄りのためにタオルを寄贈
阿久根ライオンズクラブ**

阿久根ライオンズクラブ(塩屋次男会長)が6月9日、市役所を訪れ、市内の寝たきり老人の巡回入浴車「ほのほの号」で使ってくださいとバスタオル100枚とタオル250枚を寄贈。また、同日は警察署の待合室にソファセットや記帳台なども寄贈。ライオンズ会員の皆さんの暖かい善意にお年寄りや警察署を訪れる市民の皆さん方に大変喜ばれることと思います。



**無人島で1泊体験学習
西目小学校6年生**

西目小学校6年の児童25人が大川島のグレコ島で6月14日、15日の1泊体験学習を行いました。無人島での生活で忍耐力を養い、小学生時代の思い出をつくろうと実施。テントやトイレなどを設営したあとアラカブ釣りや、夜はキャンプファイヤーなどを行い、児童らは楽しい思い出に残る体験学習に満足していました。



今年もハンヤ節踊り コンクール実施!!



みんなで楽しみましょう

夏まつり 7月30日(土) 31日(日)

市勢発展、商工振興、豊作、大漁を祈願して行われる市最大のイベント「夏まつり」が今年七月三十日(土)三十一日(日)の両日、にぎやかに開催されます。

昨年、大変好評をいただいたハンヤ節踊りコンクールが今年も実施されます。

賞には「踊り上手連賞」「きれいだった連賞」「ユニーク連賞」「仮装大賞」などがあり、しか

も踊り上手連賞の団体は十一月に鹿児島市で開かれる「おはら祭り」に参加していただくことになっていきます。

審査は踊りコースの国道3号の歩道六か所に投票所を設け、市民の皆さんにそれぞれの賞を記入していただき投票していただきます。

このほか演芸大会やペーロン大会、花火大会なども盛大に開かれますので、市民こそって参

う。加し楽しい夏まつりにしましよ

30日(土)

- ▼みこし・プラスバンド・鼓笛隊パレード・仮装パレード
- 午後六時～六時三十分(国道3号阿久根駅前から大丸即ひつぎ屋(菓子)前まで)
- ▼ハンヤ節おどりパレード
- 午後六時三十分～七時五十分(コースは、みこしパレードと同じ)
- ▼カラオケのど自慢大会
- 午後八時～九時五十分(阿久根市漁協新港の特設舞台)

31日(日)

- ▼奉納おどり
- 午前八時～(八坂神社)
- ▼演芸大会 ● 豊田しぎ
- 午前九時三十分～午後三時(阿久根市漁協新港の特設舞台)
- ▼ペーロン大会
- 午後三時～五時三十分(新港)
- ▼花火大会
- 午後八時～九時二十分(新港)

夏の主な行事予定

- 7月21日(木)○チビっ子遠泳大会(大島～五色浜)
- 24日(日)○3万人グリーン作戦
- ポカリスエットゲーム大会(阿久根大島)
- 三地区親善体育大会(牛深市)
- 29日(金)○市内小学校水泳記録会(阿小)
- 30日(土)○夏まつり
- 31日(日)○ //
- 8月6日(土)○県体出水地区大会
- 7日(日)○ //
- 市子連球技大会
- 20日(土)○全九州小学生男子女子ソフトボール大会
- 21日(日)○ //
- 四市対抗陸上大会(串木野市)
- コカコーラゲーム大会ポートルースほか(阿久根大島)

「働く婦人の家」のおしらせ



- ◎夏休み親子ふれあい講座
- ▼期間 7月28日～8月25日
- 午後1時～3時 毎週木曜日の5回
- ▼対象 小学生～中学生と親
- ▼内容 ○親子レクリエーションゲーム ○おやつ作り ○かこ作り
- ◎女性と年金講座
- ▼期間 9月 午後2時～4時
- 毎週土曜日の3回

- ▼対象 市内在勤在住の女性
- ▼内容 ○年金制度のしくみ ○どんな時にいくらもらえるか ○知っておきたい年金の知識
- 口申し込み 両講座とも7月25日まで、働く婦人の家へ(電話でも可)
- ☎ 3769

阿久根に 生きる ⑮

牛ノ浜忍さん (62歳) 牛之浜区



妻れ婆 昔しや二才どが競ろた花

毒敵にや 兄弟ん仲でん茶も出さじ

「我この道をいくこのほかに道なし」
「さつま狂句」づくり 大学ノートで127冊目

二年ほど前に本紙でも紹介しました「さつま狂句」づくりの牛ノ浜忍さんをたずねました。忍さんは四十一歳の頃、病氣のため目が見えなくなり人生に失望しかけていた時、テレビやラジオから流れてくるさつま狂句に興味を持ち、始められたそうです。

しかし、全く目が見えない忍さんにとっては、狂句づくりをしている他の人と比べて並たいの努力でなかったことは申しあげざるまでもありません。大学ノートの一ページごとに三句ほどつづつカタカナ文字で字が重ならないように定規などを使い、勘と手探りで書かれます。その血のにじむような努力が実り、昭和五十二年頃からテレビやラジオなどに投稿できるまでに。投稿は二年ほど前に亡くなられたお父さんの豊二さんや、現在はいの久代さん(高校生)とおいの三久くん(高)が代筆してくれています。テレビの狂句は「流星」ラジオでは「三日月」つくった狂句は現在なんと大学ノートで百二十七冊目。調子の良い日は五句から六句、少ない日で二句は毎日つくっていらつしやいます。話題提供は、トイレに行く時も手から離さず持ち歩くラジオと近所の人たちとの世間話。六十年には南日本放送で最優秀賞を受賞。お母さんのカヨさんも涙を流して喜ばれたそうです。忍さんの座右の銘は「我この道を行く、このほかに道はなし」これからも忍さんの狂句が私たちの心を楽しませてくれることと思ひます。

友だちの輪 ⑮



山下馬場区

荒木千賀子さん (21)

バナック光(大丸町) 勤務

- 趣味 ドライブ・料理
- 好きなことば 希望
- 理想の男性 明るくて尊敬できる人
- 仕事の心がまえ 思いやりをもってお客様に接すること

※次の友だちを紹介してください
瀬之浦上区の上野ゆかりさん
次はあなたの出番です。

●消防ミニニュース

() は今年の累計
6月の火災発生数 0 (5)
6月の救急車出動回数66 (30)

6月の市内交通事故

() は前年
今年の数計
発生件数 10 (9) 57
死亡者数 0 (0) 1
傷者数 12 (11) 69

交通事故相談日

8月11日(木)
午前9時30分～午後4時

市民相談室

人口

住民基本台帳人口と世帯数
7月1日現在
() は6月1日から
人口 29,112 (0)
男 13,546 (- 8)
女 15,566 (+ 8)
世帯数 10,286 (+ 5)

グループ紹介 (57)

スミレ

「バレーボールで
かて
心の糧を」



マルケイ工業の職場の仲間を中心にバレーボールチームを結成し「すみれ」と名づけました。このチーム名に関しては「かわいかな」とか「似合わん」とか、いろいろ意見もありましたが、最終的にはこれに決定しました。

市の協会に加入して何回か大会に出場しましたが、大人と子供ぐらいのレベルの差がありました。しかし、六月の大会では「すみれは強くなったね」と言われ、大変うれしかったです。

練習は西日小学校の体育館を

借りて、毎週一回夜八時から十時まで汗を流しています。これも家族の暖かい理解があればこそと感謝しています。

それぞれが一家の主婦です。で、全員がそろって練習したり大会に出場できませんが、若さと体力の維持や心の糧となるようがんばっていききたいと思っています。

私たちは花壇に咲く可憐なパンジーではなく、野に咲くすみれです。未熟な私たちですが、よろしくお願いたします。

代表者 (松林みどり)

図書館だより

今月の新着図書



▽連城三紀彦「夢ころ」▽太田蘭三「葦が泣く」▽瀬戸内晴美「家族物語」▽阿刀田高「妖しいクレヨン箱」▽ボブ・グリーン「十七歳」▽西木正明「凍れる瞳」▽堀和久「春日局」▽田

辺聖子「不機嫌な恋人」▽三枝和子「小説清少納言諾子の恋」▽ビエール・ポアロー「大密室」▽森瑞子「望郷」▽大岡昇平「小説家夏目漱石」▽山本厚子「メキシコに生きる日系移民たち」▽林京子「ヴァージニアの蒼い空」▽簡井康隆「ベティ・ブー伝」▽森本哲郎「旅物語」▽神の旅人「▽高橋治「名もなき道を」▽立花隆「同時代を撃つ」

▽高井有「塵の都に」▽藤堂志津子「マドンナのごとく」▽連坂剛「幻の翼」▽井沢元彦「信濃戦雲録」▽夏樹静子「湖・毒・夢」▽沢地久枝「私のシベリア物語」▽小林信彦「世間知らず」

阿久根歌壇

折田 憲司 選

(秀逸)
父の葬終へて浜辺に降り立てば
波退く時に貝殻ひとつ
愛 媛 小島幸太郎

○評
意欲ある努力と工夫が実った。
(住 作)
一めんの細波となり街川は濁り
ながらに輝く夕べ
本 町 河南 節子

雨晴れし朝の光に庭松の若芽ひと
とさまに天向きて伸ぶ
赤瀬川 海平 三蔵
孫たちのソフトボールの応援に
日がな過して吾は満ち足る
上 松 遠矢 律

ゆるやかな坂をあげれば山の端
にあかあかとしていま日が昇る
黒の浜 野村かつよ
耳遠き妻と吃りの吾にして電話
はつねに気まづき如し
赤瀬川 築瀬 紀夫

病癒えゆく道の辺に残り咲くザ
ボンの花の白すがすがし
琴 平 川畑 スミ
丘畑の芋植糸終へて帰るゆく老
の夫婦に夕映およぶ
脇 本 宮原 範子

夕暮るる小雨のなかを休みなく
餌運ぶ燕涙ぐましも
脇 本 赤崎 タエ

おかあさん ㊿

ありがたそう



寿子ちゃんと八重子さん (お母さん)

遠矢区

松元 寿子 (8歳)

わたしのおかあさんは、松元のうきで、はたらいしています。たくさんおきやくさんが、いらつしやるのでかえるときは、七時半ごろになります。

わたしは、もうすこし、早くかえってきてほしいなあとおもいます。そして、すぐしよくじの、じゅんぴをしてくれます。わたしも、ときどき、てつたいをしたり、耳そうじをしたり、しらがとりをしてあげます。これからも、げんきでしごとをがんばってください。

動力運搬車の 道路上での運転は禁止



警察署

最近、農村でよく使用されています「動力運搬車」を道路上で運転することは禁止されています。

ますので絶対に運転することのないようお願いいたします。
〔理由〕
動力運搬車は道路交通法上、普通自動車に該当します。したがって動力運搬車を運転するには「普通免許」が必要であります。
ところが、動力運搬車に乗車して道路を運行する場合には道路運送車輛法上「自動車の検査」「自動車検査証」が必要であるとともに、自動車損害賠償保障法上「責任保険契約の締結強制」が必要であります。

しかしながら、動力運搬車は、運輸省の形式認定を受けていない道路で運行することができない車両であり、自動車の検査、登録を受けることは事実上できない車両であります。
したがって普通免許を持っていても道路において運転することとは「無車検車輛の運行」「無保険車輛の運行」となります。
（排気量三百cc、丸ハンドル、七〜八馬力のものについては陸運登録がなされ、小型特殊自動車として取り扱う車輛もあります。）

夏 恐ろしい 水難事故

夏になると新聞紙上等で目につくのが、いやな水難事故ですが、いざ、その水難事故に遭遇した時のために次のことに注意しましょう。

【水難救助法】

◎おぼれている人を発見したら、目をはなさず大声でまわりの人に協力を求めましょう。

○泳がないで救助できれば、それが最もよい方法です。身近にある棒や縄などを使って救助しましょう。



○最後の手段として泳いで救助する時は、原則として、おぼれている人の後ろから近づいて救助しましょう。また、救助器具や浮力のある物を携行すべきです。

農事だより

阿久根農業改良普及所

(7月中旬～8月中旬)



◎果樹の管理

果樹園では、梅雨期を過ぎると夏草の繁茂がおう盛となります。特にみかん園では養水分の競争が起こり、果実の肥大に悪影響があるので、早目に草刈りや除草剤を散布しましょう。
みかん園の主な作業は摘果とダニの防除(ニッソラン)等がありますので必ず実施しましょう。

◎水稲の管理

田植後二十五日目頃から間断灌水(五日水をため二日干す)に移ります。七月下旬の最高分けつ期には、田面に亀裂が入る位の中干し(土用干し)を行います。

◎病害虫防除

これから本格的に南風に乗って害虫が飛来してきます。本田でウンカを発見したら稲葉枯病の予防も兼ねて、七月初旬トビノック粉剤、上中旬アブロードパッサ粉剤で防除します。七月下旬から八月上旬は、ウンカ類・コブノメイガ(ハマキ)、紋枯病の防除期となります。ウンカ類はアブロードパッサ粉剤、コブノメイガはレルダン粉剤かパダン粉剤、紋枯病はバリダシン粉剤で防除して下さい。

◎ハエ対策

高温多湿な季節になり、ハエの発生する時期になりました。ハエの産卵場所は、家畜の糞尿や、厨芥残渣などです。ハエ防除の基本は、発生する場所を作らないことです。この対策として、ビニールシート法(ビニールで堆肥を完全に密封する)があり次の図のようになります。



この方法を2週間以上続けると、ハエの発生が抑制される。

○ウジ、サナギは四〇度Cで長時間生息できない
○堆肥の発酵熱と酸素欠で二日間位で死滅する。

誕生

おめでとう



(6月届出分)

出生児	保護者(区名)	猿楽	一真	一文
花木利恵	勝則(波留)	京田	純子	和成
岡田絵梨香	星二(波留)	京田	咲子	和成
花田 太作	俊三(新町)	飛松	京	庄市
若松 恭平	慶二(牧内)	的場	くるみ	福義
寺地 貴彦	常義(尻無下)	大連	友加里	憲男
田代 優介	正直(大尾)	岩切	綾乃	幹夫
田中 亮	五月(牛之浜)	岩切	智世	幹夫
落 亮太	正志(一护)	鶴園	愛香	男一
		原	伸幸	伸一
		松永	真悟	勝美
		石原	千帆	一夫
		松木	克尚	勝徳
		大石	童也	嘉次
		桐野	成美	茂成
		富濱	美希	昌雄
		寺地	允耶	弘文
		海平	紀幸	壽
				(遠見ヶ岡)

ハイイ私「さやか」ですヨロシク



佐湯清美・明子さんの長女(高松区)

「私、2年前は佐湯区のひな女祭りの
主役だったのよ。私の好物は何ていっ
てもお肉、しかも高い方の肉よ。

今はテレビマンガに夢中。私を見かけ
たら声をかけてくださいね」 さやか

在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診
療時間は午前9時から午後5時
までです。急患の方以外はご遠
慮ください。

- 7月24日
上園医院 ③1095(町)
喜多医院 ③0038(大丸)
浜之上医院 ③2600(脇馬場)
- 7月31日
堀切産婦人科 ③0263(高松)
北国外科 ③0016(町)
黒木外科 ③0200(下村)
- 8月7日
大塚眼科 ③0306(浜)
林胃腸科・外科 ③8639(大丸)
平医院 ③2626(古里)
- 8月14日
阿久根内科 ③0578(琴平町)
上野医院 ③0420(町)
石原医院 ③0045(橋之東)
- 8月15日
有村産婦人科 ③4180(栄町)
田中外科 ③0553(大丸)
藤本病院 ③2121(橋之西)
- 8月21日
国立療養所阿久根 ③1331(新町)
内山病院 ③1551(高松)
浜之上医院 ③2600(脇馬場)

給油所の日曜当番店

- 7月24日
阿久根石油(港町) ③2430

ごめいふくを

お祈りします

死亡者	年齢(区名)	高橋	キミエ	61(段)文一
東園	スギエ	83(上野)	昇トエ	寺地 ヤエ
川上	陸雄	63(上野)	愛子	81(尻無下)節男
松田	道	86(町)	竹内和子	白濱 シツエ
岩田	ムツ子	69(大丸)	一郎	86(折口東)善弘
寺地	由太郎	87(尻無下)	トキノ	尾上市次郎
新福	スミエ	79(新町)	手橋	75(飛松)ヨシ子
中道	ムメノ	84(寺山)	一	下園 シヅ子
本	ヤエ	76(上野)	光男	70(尻無上)栄二
上野	マイ	82(上野)	睦成	76(遠矢)ステ
				72(上桑)アキ
				61(段)キセノ
				70(大丸)秀雄
				77(尻無中)アイミ
				62(内田)中川宗夫
				38(黒之浜)梶尾義俊

社協だより

次の方々から市社会福祉協
会に香典返しとしての寄付があ
りました。ありがとうございます
した。
富永 ムツエ(山馬場) 新町一
成(新町) 松尾 サワ(波留) 寺
地 トキノ(尻無下) 児玉 アキ(上

年金相談日

7月20日(水)
8月19日(金)
午前10時~午後4時
市役所

税の相談日

7月20日(水)
8月19日(金)
午前10時~午後3時
阿久根商工会議所

ワんちゃんのひきとり

7月26日
8月2日・11日・23日
午前10時~10時30分
保健センター

海区漁業調整委員会委員選挙

7月26日 告示 8月4日 投票日

漁業調整委員会とは

鹿児島海区漁業調整委員会は、選挙による委員9人と、知事の選任による委員6人の計15人の委員で構成され、漁業権設定について知事に意見を述べたり、入漁権の争いを裁定したりする県の行政機関のひとつです。委員の任期は4年で、公職選挙法に準じて選挙が行われます。

投票できる人

昭和62年12月5日確定された選挙人名簿に登録されている人（この選挙の場合は選挙時登録はできません）

不在者投票ができます

投票日に投票所に行けない人は、市選挙管理委員会（市役所3階）において投票ができます。（印かんをお忘れなく）

▼期間 7月26日から8月3日まで

▼時間 午前8時30分から午後5時まで

郵便による不在者投票を希望される方は、投票用紙を告示前に請求できます。

投票日の時間を忘れないように

8月4日（木）の投票時間は午前8時から午後4時までです。

ウミガメの保護にご協力を!!

学術的、文化的にも価値の高いウミガメを保護するため「鹿児島県ウミガメ保護条例」が制定され、昭和六十三年六月一日から施行されました。この条例の施行により、県内の全ての海岸に上陸しているウミガメの捕獲（殺傷する行為を含む）または県内の全ての海岸に産卵されたウミガメの卵の採取（き損する行為を含む）は、学術研究のため許可を受けた場合などを除いて一切禁止されています。

これに違反した場合は六月以下の懲役または十万円以下の罰金に処せられます。ウミガメの保護のために市民のご理解とご協力をお願いいたします。

自衛官募集の案内

応募資格

採用予定月の一日現在で十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有するもので、学校教育法に定める中学校卒業程度以上の学力を有し、かつ自衛隊法に定める欠格事項に該当しない者

試験科目

筆記試験（国語、数学、社会）
身体検査、適性検査及び口述

試験

募集期間

男子 昭和六十三年七月一日から九月三十日まで
女子 昭和六十三年九月一日から九月三十日まで

傷痍軍人の方にお知らせ

阿久根市では、戦傷病者の方で、「目症裁定者」の調査を行っております。該当者の方は、氏名、住所、目症等級、電話番号を市福祉事務所に届けてお知らせください。☎1211（内）411

中学校卒業程度認定試験の案内

やむを得ない事由のため、義務教育諸学校に就学することができず、就学を猶予または免除された人たちに對し、中学校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうかについて認定試験を行い、合格者に高等学校入学資格を与えるために実施されます。

▼試験日 昭和六十三年十一月十一日

▼会場 申し込み時に通知
▼申込み期間 昭和六十三年八月八日～九月七日
詳しくは、県教育委員会へ
☎0992⑧8111（内）三八七四

編集後記

▼五月号、六月号でもおしらせしましたように、今年の広報九月号が記念すべき五百号を迎えます。

そこで、写真コンクールを企画し、募集を行っていますが、なかなか応募がなくて心配している毎日であり、私も少しヤセテしまいました？

これまで写した写真のなかで「これは」と思うものがあると思います。どうか、あまり心配させないでください。

▼さて、いよいよ夏本番。涼を求めて海やプール、山にでかける人が多くなりますが、なかには冷たいものを飲んで家の中で過ごす方もいることと思います。

しかし、特にビールの好きな方、気をつけてください。飲みすぎは体調をくずす原因です。

だれです。「一番、気をつけなければならぬのはお前だ」と言っているのは、安心してください。私は自他ともに認める焼酎党ですから

(英)